

令和6年度 あげお学びのイノベーション News

上尾市は、文部科学省が示したGIGAスクール構想により、今までの教育実践×最先端のICTで「新たな学び」を創り出す「あげお学びのイノベーション」に取り組んでいます！

「情報モラル教育」から「デジタル・シティズンシップ教育」へ

各学校の授業において、ICT端末を日常的に活用してきたことで、子供たちの情報活用能力が向上されてきました。そのような中、今年度、力を入れているのが「情報モラル教育」から「デジタル・シティズンシップ教育」への転換です。

各学校では、児童生徒の実態に即した「デジタル・シティズンシップ教育」に関する指導を、適切な時期に効果的な指導を行うための研究を進めています。各ご家庭におかれましても、「デジタル・シティズンシップ教育」について話し合う機会を設けていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

「情報モラル教育」と「デジタル・シティズンシップ教育」

～デジタルネイティブ世代の子供たちだからこそ身に付けていきたいこと～

「情報モラル教育」

インターネットなどは・・・

- 使える人が使う特別なもの。
- 児童生徒が使用する場合には、安心安全に利用するために、大人がルールを決めて使わせる。



「デジタル・シティズンシップ教育」

インターネットなどは・・・

- 誰もが日常的に使う身近なもの。
- 児童生徒が、自分自身の生活や学びに必要な不可欠な道具として、自分で考え判断して使う。



「デジタル・シティズンシップ教育」で大切にしたいこと

「安全・責任は自分の豊かな生活を創るという意識」

○間違った使い方や、不適切な使い方をしたときには、自分自身の生活に影響として現れることが少なくありません。ルールがあるからしないのではなく、安全で豊かな生活を送るためには、すべきではないという判断ができることが大切です。

「情報のやりとりには必ず相手がいるという意識」

○インターネット上で自分が発信する情報には、必ず情報の受け手がいて、様々なところに影響を与えているという意識が大切です。相手のことを考えた行動ができるようにします。

事例で学ぶ Netモラル



『ネットでの誹謗中傷』



『写真の肖像権』



『ゲームによる課金』



○ご家庭でも事例のアニメーション動画をいくつか視聴することができますので、是非ご覧ください。

https://www.youtube.com/playlist?list=PLfuV98xN9sUbYyV43_X0LcDzRUoYUvmlL



— 夢を育み 未来を創る 上尾の教育 —

上尾市教育委員会

